

吉野中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年10月25日(金)

板井 晴輝さん 【社会福祉法人 新友会 ひまわり園】



演題 福祉の仕事とは

障がいを持った方の生活支援員をしている板井さん。障がい福祉を中心に福祉の仕事の説明をし、一日の流れや、実際にどういったことをしているのか詳しく話していました。

中学生のうちにやって欲しいことは「感性を豊かにすること」で「相手に共感や理解ができる人になり、物事をいろんな角度から見て考えることができるようになります」と感性の磨き方を説明しました。

「仕事内容も大事ですが、自分自身を見失わず、自分らしくやっていけるかどうか常に胸に置いておくと、悩んでもまた頑張ろうと前向きに考えられるようになります」と伝えました。生徒たちは集中して講演に耳を傾けていました。

佐藤 快さん 【(株)三井E&S】



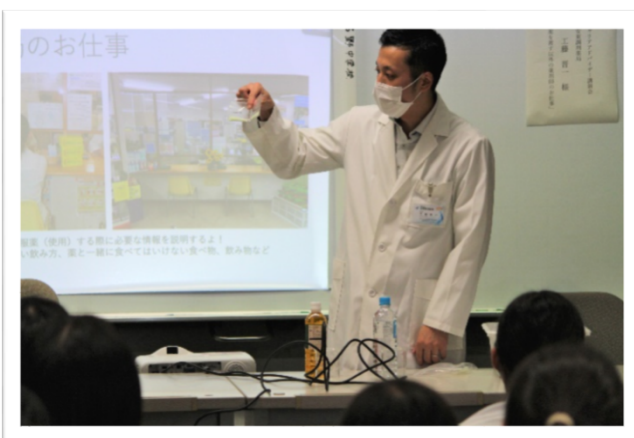
演題 将来に向けてできること

クレーンの品質、電気を流した動作確認など、お客様の仕様に調整する最終的な仕上げをしている佐藤さん。母校での講演です。仕事内容や、お客様からクレーンを受注し届けるまでの流れを説明しました。

クレーンが上手く動かないとき、明確な答えはないため、原因の特定から解決にもっていくと話しました。

生徒の皆さんに「家族、友人、学校、行事など今を大切にしてください。色々な経験をして知識を増やしましょう。まずは自分で考えてみましょう。思い出は大人になっても残ります。全力で勉強も遊びもがんばってください」と伝えました。生徒たちは目を見て話を聞いてくれて、質問もたくさんしてくれたので、講演がやりやすかったそうです。

工藤 晋一さん 【安東調剤薬局】



演題 薬を渡す以外の薬剤師のお仕事

薬局の薬剤師をしている工藤さん。薬剤師になるまでの道のりや薬剤師の国家試験の日程、薬剤師の様々な働き方についてお話をしました。錠剤、貼り薬、軟膏、吸入器など実物を見せながら、薬の正しい使い方を説明したほか、鉄分のお薬にお茶を混ぜるとどうなるかという実験も行いました。

おすすめの勉強法は「自分に合った勉強方法を見つける。目標をたてる。厳しくしすぎないこと」。

社会人の先輩として、「自分の性格、好きなことなど自分を理解しましょう。選択肢を広げ、やりたい仕事を見つけるため色々な職業を調べましょう。勉強、スポーツ、趣味など今できることに挑戦しましょう」と伝えました。生徒たちはクイズなど積極的に参加してくれ、講演が楽しかったそうです。



1年生と2年生が希望制で3クラスに分かれて講演を聞きました。